



協見民

りゅうおう



第31号
発行者
事務局

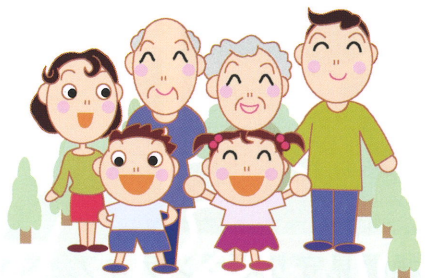
令和1年11月11日
竜王町民生委員児童委員協議会
社会福祉法人竜王町社会福祉協議会
電話 0748-58-1475



～ 爽 秋 ～

子どもはみんなの宝物

～子育てには社会の支援が必要です～



幸を願い ～支え支えられ～

竜王町民生委員児童委員協議会

会長 小林江里子

秋も深まり、民生委員児童委員の一期三年任期も終盤を迎えました。今期、「支え支えられ」をコンセプトに皆さまと歩みを進めて参りました。不安から安心を得て下さった時の笑顔に出会えた時、この事は何にも代えることのできない私たち委員への唯一の報酬です。

関係機関や各団体と連携をとり、また、私たち委員も世界に誇れるこの民生委員児童委員活動創設100周年から、次の100年へ時代の変化というニーズにも沿いながら歩みを進める所存です。委員活動に際しましては、ご無理をお願いすることも多かった事と存じます。多大なご支援ご協力賜りました皆様方に感謝申し上げますとともに、今後とも引き続きよろしくお願い申し上げます。

児童委員・主任児童委員が

地域の子どもと子育て家庭を

見守っています



活動を振り返って ～こんなことをしてきました～

民生委員児童委員協議会では

定例会・研修会・会議への出席・災害時要援護者マップ作成
校園訪問・啓発活動・ボランティア活動（スクールガードなど）



啓発活動▶
◀ 研修会への出席



主任児童委員活動では

児童福祉に関する活動
校園訪問・啓発活動
各関係機関へのつなぎ



各部会活動では

高齢者福祉部会

傾聴ボランティア
一人暮らし高齢者
のつどい参加



施設花植え支援

障がい者福祉部会

スプリングスクール
サマースクール支援



視覚障がい者友の会との交流会

児童福祉部会

社協子育て支援
里親大会参加



竜王幼稚園・竜王西幼稚園見守りボランティア

3部会 合同事業



ちびっ子クリスマス会

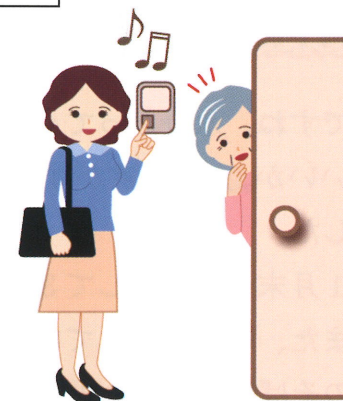
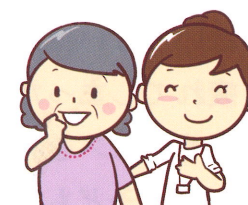
地域での活動では

見守り・声かけ

訪 問

聴く（守秘義務）
相談者への情報提供

同意の上
連絡・連携



「子ども」 ドロシー・ロー・ノルト（米国の教育学者）

批判ばかりされた子どもは、非難することをおぼえる
殴られて大きくなった子どもは、力にたよることをおぼえる
笑いものにされた子どもは、ものを言わずにいることをおぼえる
皮肉にさらされた子どもは、鈍い良心のもちぬしとなる

しかし、激励を受けた子どもは、自信をおぼえる

寛容にであった子どもは、忍耐をおぼえる

賞賛を受けた子どもは、評価することをおぼえる

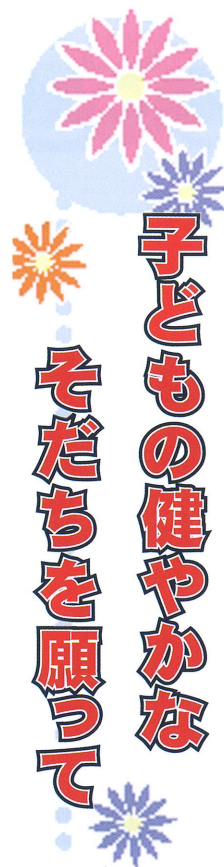
フェアプレーを経験した子どもは、公正をおぼえる

友情を知る子どもは、親切をおぼえる

安心を経験した子どもは、信頼をおぼえる

可愛がられ抱きしめられた子どもは、

世界中の愛情を感じとることをおぼえる



「〇〇ちゃん、大好き」といっぱい言ってあげましょう。



5秒間でもいい、ギュッと抱っこしてあげましょう。



赤ちゃんへはいっぱいほほえみかけ、いっぱい声を聞かせてあげましょう。

でもでも、疲れてしまった時や、一人になりたい時や、誰かに聞いて欲しい時には
図書館の託児サービスを利用して、好きな本に出会うひとときを過ごしてみたいかな。

赤ちゃんサロン・子ども広場に参加して、一緒に楽しんでみられたらいいかな。

そして、私たち民生委員・児童委員もいます。話すだけでもスッキリするのではないかな。

編集後記

「暑いですね。水分とってくださいね。」「台風が近づいてきたで、気つけてや。雨戸しめておいていいか。」など声かけをさせていただきながら、あっという間に今年も終盤に近づいてきました。

この11月末をもちまして3年の任期を終えることとなります。地域の皆さまのそばで寄り添い、また、時には支えていただきながら過ごしてまいりました。これからも、民生委員はあなたのそばにいたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

（広報委員）